

一般研修カリキュラム

コース番号	コース名				期 間	
8301	一般校の指導員のための 精神・発達障害に配慮した支援と対応 (理解と接し方編)				①令和5年 6月13日(火)～ 6月14日(水)	
8302					②令和5年 7月18日(火)～ 7月19日(水)	
8303					③令和5年 9月19日(火)～ 9月20日(水)	
8304					④令和6年 1月16日(火)～ 1月17日(水)	
開催会場	職業能力開発総合大学校（東京都小平市）				定員	日数
					10	2
研修種別	訓練の過程	訓練管理	キャリアステップ	ステップ2	訓練の要素	受講生管理(指導)
研修のねらい 及び 到達目標	障害等の診断の有無に関係なく、精神・発達障害と似た行動をする訓練生の対応方法を習得する研修シリーズの1つ目です。実践的な演習により、行動特性の理解と、配慮した接し方の習得を目指します。 (到達目標) ・不適切な支援・指導に気づくことができる ・本人の行動特性に気づくことができる ・行動特性に合わせた適切な接し方ができる					
最低限 必要な知識						
研 修 内 容	項 目 (予 定)				講義	実技・演習
	1 研修を始めるにあたって (1) 支援・対応ガイドについて (2) 支援と指導の違い (3) この研修で学ぶこと				1 H	
	2 発達障害と精神障害の基礎知識 (1) 主な発達障害 (ASD、SLD、ADHD) (2) 主な精神障害 (統合失調症、気分障害) (3) 疑似体験演習				1 H	1 H
	3 接し方のポイント (1) やってはいけない接し方 (2) 話し方のポイント (3) 褒め方のポイント				1 H	2 H
	4 支援方法と支援体制の紹介				1 H	
	5 行動特性の気づき (1) 気づきのポイント (2) 強み・弱みの発見演習				1 H	1 H
	6 面談による把握 (1) 行動特性にもとづいた面談の準備と対応 (2) 面談演習				1 H	1 H
	7 支援機関の紹介				1 H	
					7 H	5 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	この研修シリーズは4コースで構成されています。 なお、受講しやすいようにセット受講推奨として連続日程にしているコースもありますが、前半の1つ目のコースのみ、後半の2つ目のコースのみといった受講も可能です。					
研修成果が 活用できる 職務	職務1		職務2		職務の内容	
担当教員 (ユニット)	深江 裕忠（職業能力開発原理ユニット）					
使用する 機器等						
受講者が用意 するテキスト (予定)						